

研成會 三重縣 夏期講習會

會場及會期

三重縣師範學校內八月九日より十五日迄
山口縣師範學校內八月十五日より廿一日迄
(毎日午前四時開午後三時閉)

一 科目及講師

第一部 手工科

東京府師範學校 中垣兵次郎君
手工科 擔任

第二部 遊戲及唱歌科

東京遊藝法研究會講師 伴 茂樹君
東京府師範學校 訓練導 中川 濟君

遊戲は國定小學校讀本唱歌集に合せたる『國定歌遊び』を中心として其他最新案の競技表情行進舞踏等約五十種
唱歌は遊戲に要する唱歌及マーチを主として講習す

林操法は改正新式各種に亘りて其教授法をも併せ講習す
遊戲法は殆んど第二部と同じく約三十種にして更に林操的遊戲の數種を加ふ

一 會 費

各部共金壹圓(研成會員は二割引)
(開會當日御持參のこと) 時間の都合上兼修を許さず

一 講習豫定員

各部共百五十名まで
東京麴町區飯田町四丁目十二番地 研成會宛

一 申込期限

七月廿五日限り
備考 八月九日開會の日は午前七時までに會場に集會のこと
明治卅八年六月 東京市麴町區飯田町四丁目十二番地 研成會

研成會 愛媛縣 講習會

一 會 場 愛媛縣師範學校內

一 科目及講師

第一部 手工科

東京府師範學校 中垣兵次郎君
手工科 擔任

第二部 遊戲及唱歌科

東京遊藝法研究會講師 伴 茂樹君
東京府師範學校 訓練導 中川 濟君

遊戲は國定小學校讀本唱歌集に合せたる『國定歌遊び』を中心として其他最新案の競技表情行進舞踏約五十種
唱歌は遊戲に要する唱歌及マーチを主として講習す

林操法は改正新式各種に亘りて其教授法をも併せ講習す
遊戲法は殆んど第二部と同じく約三十種にして更に林操的遊戲の數種を加ふ

一 會 費

各部共金七十錢(研成會員は二割引)
(開會當日御持參のこと) 時間の都合上兼修を許さず

一 講習豫定員

各部共百五十名まで
東京市麴町區飯田町四丁目十二番地 研成會宛

一 申込期限

七月廿五日限り
備考 八月十九日開會の日は午前七時までに會場に集會のこと
明治三十八年六月 愛媛縣 教育會 松山部會 研成會

▲第一部金六錢
▲七年十二月
▲每月五日刊

家 庭

▲美優は裁訂
▲富豊は内容
▲々津は趣味

第五卷第六號要目

◎表紙書	庭	棍田 半古
◎遠き理想と近き理想	記	者
◎人生の齟齬と煩悶	記	者
◎世界の進歩と個人の進歩	記	者
◎白蓮(小説)	江部 晴村	
◎盲人物語	山田 夢白	
◎從軍談	眞龍齋貞水	
◎一口噺	記者選	
◎裁縫の榮	常盤千代子	
◎長命の秘訣	三 舟	
◎和洋料理	石井 丹羽	
◎詞	漢	
◎かため笠	なみ子	
◎みどり會詠草	大谷繞石選	
◎軍國の女子	有馬 祐政	
◎情的女子教養	吉岡 正春	
◎新派和歌評釋	安藤 映生	
◎考物	記者選	

報 道

▲注意四則

◎投稿歡迎 何れの欄へも隨意に投稿するを得

◎會員募集 和歌獎勵の爲にひとり會を組織し和歌の投稿を歡迎する投稿者は即ち會員にして別に規定の歌題なし、書葉書にて投稿せらるゝ者は書葉書狀に挿入し特に机上に永く保存す

◎家庭の特色は精神教育を主張するにあり、加ふるに趣味と實益とを以て本誌を裝飾す

◎本社では別に雜誌文書傳道を行す、一部三錢年三十六錢郵稅共毎月二十日發行に付兩方購讀せらるゝ方は毎月三回本社に福音に接するを得

發行所 東京三田五 東三田五 東京三田五 東京三田五 東京三田五 東京三田五 東京三田五 東京三田五 東京三田五 東京三田五

慰

め

草

●病兵への慰めとして発行したものですが希望者に對しては御望みに應じて

(九重の雲)

最近御製八十首

(わかば)

●小説五篇●詩

歌新體詩俳句悉く閨秀作家と當代知名の文士の手になれるもの

何部でも實費一冊五錢郵税一錢の割合にて應じますから御申込くだ

せうおし

(赤心微涓)

は小學生育兒院生の手になる

(紫電白光)

は古訓教話安心の葉をのす

(納涼臺)

は滑稽俳句お伽話●未亡人訪問の記などありて慰問の種ならぬはなし

(後付ノ二)

發行所 東京大塚市小石川七番地 加持世界社

女子割烹夏季講習會

會員募集
作法

八月一日より七日迄一週間相州鎌倉雪の下鎌倉女學校に於て女子割烹夏季講習會を開く

◎講師

料理師範八世 石井治兵衛

鎌倉女學校割烹
作法造花科教員 清水喜代子

主任 石井泰次郎

八月九日より十日間京橋區鈴木町大日本禮節學會教場に於て作法及割烹夏季講習會を開會す詳細の規則は御申越次第送呈すべし

東京市京橋區鈴木町十一番地

七月 大日本割烹學會



謹告

七八兩月に限り本誌

原稿はすべて左の所

に御送附を乞ふ

東京市本郷區西片町
十番地はノ十九號

東基吉

